



EAST NEWS

島根県立松江東高等学校

学校だより
第22号
平成31年3月

「平成30年度を振り返って」

校長 野々村 卓

3月2日、快晴の空のもと松江東高校第34期生213名が卒業していきました。今年度の卒業生を合わせると東高の卒業生の合計数は、9,790名となります。創立36年目で約1万人の卒業生を送り出しました。今年度校長として赴任してから、多くの卒業生の方から「私は、松江東高校の卒業生です」と声をかけていただきました。1期生の皆さまが今年52歳という働き盛りの年齢です。多くの皆さんが松江市内の官公庁、企業等に勤務され、松江市を支えていらっしゃると思っています。ぜひ今年の卒業生の皆さんも、将来の住む場所がどこであっても松江や島根を支える存在であって欲しいと思います。

今年度の最後の「EAST NEWS」で、平成30年度を簡単に振り返ってみます。まず学習面では、2年間県の指定事業であった「教育課程実践モデル事業」によって、主体的・対話的で深い学びを意識した授業を先生方に実践してもらいました。生徒の皆さんの授業評価アンケートでも授業の中で「考える場面が増えた」という回答が増えました。この事業は今年度で終わりますが、先生方には来年度以降さらに実践を重ねて欲しいと思います。

卒業した3年生の皆さんの進路決定も例年通り順調だと感じています。これも3年生の皆さんや先生方の頑張りの成果です。2年生、1年生の模擬試験の成績は、11月には少し心配しましたが、1月には上向きになってきました。伸びしろはまだまだまだたくさんあります。自分の「学びのタネ」を早く見つけて積極的に勉強に取り組んで欲しいと思っています。特に3月は休みも多く、自分で考えた自分なりの勉強ができる時期です。自分自身で「頑張ったな」と感じるよう勉強して、4月を迎えて下さい。

部活動の面では、文化部で、書道部が全国総合文化祭に1名出品し、2年ぶりに出場した書道パフォーマンス甲子園でも全国5位にあたる帆風成海賞を獲得しました。文化創造部も放送部門がNHK放送コンテストに出場し、冬の中国大会にも出場しました。JRC部は全国総合文化祭に参加しました。また、美術部2名と書道部1名の作品が、来年度の全国総合文化祭に県代表としての出品が決まりました。

運動部の総体後の活躍をあげると、女子ボート部が国体で松江北高校の生徒と組んだ舵手付きクォドルプルで、島根県としては初の入賞となる全国7位入賞を果たしました。新人戦や選抜大会予選などで、男女剣道部、男女ボート部、男女ハンドボール部、男女バスケットボール部、男女テニス部が中国大会出場を勝ち取りました。そのうちボート部は、女子ダブルスカル、男子舵手付きクォドルプルで全国選抜大会出場を決めました。アーチェリー部も県大会の男女個人の優勝者1名ずつが全国選抜大会に出場します。男子バスケットボール部は中国新人大会で初優勝しました。また、水泳でも男女で中国大会出場を果たしました。今年度は例年以上に東高生の活躍が目立ったと思います。

ボランティア活動でも、JRC部、吹奏楽部が地域に出かけて活動しています。また、「国宝松江城マラソン」では、東高生が松江市内の高校生の中で最も多くボランティアとして参加してくれました。隣接する川津小学校や川津幼稚園にも出かけて様々な活動に参加した生徒も多数います。

また、島根大学との連携を様々な形で実施しています。1年生全員が10月の「ダイガクジャーニー」、12月の「しまね大交流会」に参加し、それぞれの進路を考える良い機会となりました。3月中旬には、2年生理系クラスが島根大学の生物資源科学部と連携して2日間にわたって交流会を行います。来年度の1学期には、2年生全員が島根大学の授業を受けに行く予定にしています。

このように今年度も東高の生徒の皆さんは様々な分野で、自分の得意なことを伸ばし、それぞれの進路実現に向けて頑張ってくれました。これからのさらなる飛躍を期待しています。

《祝》第34期 卒業おめでとう！

【31R 竹田 育子先生】

皆さんが、賢く人生を歩んでいくことができますように！
笑顔とユーモアを忘れずにお元気で！
May your life be filled with love, joy,
peace and hope😊

【32R 中村伯也先生】

God be with You!

【33R 鎌田 哲成先生】

卒業の朝、教室の窓から見える空は、どこまでも果てなく広がっています。追い求めているその「夢」は、あなたをどんな場所へ連れていってくれるのでしょうか。「夢」をつかむことができるよう、いつまでも皆さんのことを応援しています。3年間、素敵な思い出をありがとう。

【34R 手銭 隆志先生】

生きていくということは、だれかに借りを作ること。
生きていくということは、だれかに借りを返していくこと。
だれかに借りたら、だれかに返そう。
だれかにそうしてもらったように、だれかにそうしてあげよう。

【35R 玉木 伸人先生】

これからさまざまな困難にぶち当たったり、一見ムダに感じることを経験したりすると思いますが、どんなムダに思えることも全力で立ち向かって下さい。そのたびに自分というものが補強されていきます。応援しています。

【36R 福田 秀孝先生】

みなさんには、苦勞や困難に立ち向かうことを、挑戦することを楽しめる人になって欲しいと思っています。これからも、挑戦し続けてください。今という一瞬を、精一杯楽しもう。



ボランティア活動

●東高の生徒の皆さんのボランティア活動について

本年度のボランティアの活動実績について下表の通り報告します。昨年の実績と比較すると10倍程度増加しています。生徒の皆さんのボランティアに対する意識が高くなったことが理由と思われます。ボランティアに対する考え方が変わるかもしれないので、さらに多くの生徒の皆さんにも参加して欲しいと思います。

内容	1年生	2年生	3年生
あさひ乃園収穫祭(11月)	—	—	1人
国宝松江城マラソン(12月)	22人	14人	—
松江市成人式(1月)	10人	5人	—
松江市ボランティアフェスティバル(3月)	10人	7人	—



しまね大交流会

午前の部(高校生向けセミナー)

小グループに分かれ、地元で働いていらっしゃる方々のお話を聞きました。仕事の内容や、やりがいについて生の声を聞くことができました。

午後の部

①200以上の企業、大学のブースがありました。各ブースとも熱のこもった説明で、会社の概要や大学の研究内容など具体的に学びました。

②継続してブースを回る人、ステージ発表を見る人様々に分かれましました。県外の大学へ進学後、島根に帰って来られた方、一度都会で働いてから島根に帰ってこられた方、県外から島大に進学後、そのまま島根で就職された方などのお話が聞けました。また、ステージでの進行役の大学生の中に32期の卒業生がいました。将来の目標も決まり、中国へも留学し、充実した大学生活を送っているとのことでした。

全体を通して

交流会終了後、何人かに感想を求めたところ、「楽しかった」、「ためになった」という意見が聞かれました。東高参加に際しては、島根大学の高須先生、丸山先生のご指導を仰ぎながら進めてきました。島根大学での「ダイガクジャーニー」、丸山先生の講演会、大学生の体験談など一連の活動の集大成としてとても有意義な一日となりました。



東高アラカルト

☆各部活動の活躍☆

※この他多くの部活動が活躍しています！
(詳しくはホームページをご覧ください)

〔体育部〕

- 男子バスケット部：県新人戦…**準優勝** 中国新人大会…**優勝** (初優勝！！)
- 女子バスケット部：県新人戦…**3位** (中国新人大会出場)
- 男子ハンドボール部：県選手権…**優勝!** (中国大会出場)
- 女子ハンドボール部：県選手権…**4位** (中国大会出場)
- アーチェリー部：島根県インドアアーチェリー大会
少年男子：**1位** 鍛冶唯斗 2位 池田健一 3位 平野俊平
少年女子：**1位** 扇子桜野 2位 仁木美沙希 3位 小草舞佳
新人女子：**1位** 斎藤珠羽 2位 荒木唯奈

〔文化部〕

- 吹奏楽部：アンサンブルコンテスト…木管四重奏、金管五重奏 **金賞!**
「川津Jr.プラスバンド」「川津ウィンターフェスティバル2018」
「2019松江ウィンタープラスフェスティバル」に参加。
学校内だけでなく、松江市内でも活躍しています!!
- 美術部：林琴美「碧い夢想」、岡本偉路里「Falling」…**全国総合文化祭出品**
小村皐月「事情」、林琴美「星を見送る少年」、岡本偉路里「2人で1つ」
…島根県読書感想画コンクール **入選**

【行事予定 2019年】

主な行事予定

【3月】

13日 ETC®
22日 終業式・離任式
26日 入学予定者会
27日 補習科入試
29日 補習科合格発表

【4月】

8日 始業式
9日 入学式
前期生徒会長選挙公示
23日 立会演説・生徒会長選挙

【5月】

9日 生徒総会
11日 中間試験～14日
PTA総会
16日 壮行式
総体激励週間～31日
24日 前期総体～26日
30日 後期総体～6月2日

島根県立松江東高等学校

〒690-0823 島根県松江市西川津町510番地
TEL: 0852-27-3700(代表) FAX: 0852-27-3703
HPアドレス <http://www.matsuehigashi.ed.jp/>

学校だより「EAST NEWS」(カラー版)はホームページにも掲載しています。バックナンバーもありますので、ぜひご覧ください!!

編集・発行 松江東高校総務部